

【学校教育目標】



喜んで登校 満足して下校

～自ら学び 共に認め高め合い 自分の将来を切り開く子の育成～

【育てたい 資質・能力】

◇ 自ら学ぶ力 ◇ コミュニケーション力

【目指す子ども像】

- か かがやく子 （心身共に健康で、明るく意欲的に活動する子）
- み みんなで力を合わせる子 （同じ目標に向かって努力し、協力する子）
- か 感謝と思いやりの心をもつ子 （人や自然、ものへの感謝と思いやりの心をもつ子）
- わ わかった、できたを目指す子 （めあてをもって、粘り強く学習する子）

【目指す学校像】

- ◇ わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
- ◇ 自分が認められ、安心して生活できる学校
- ◇ 信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
- ◇ 家庭・地域と連携し子どもを育てる学校

【目指す教職員像】

- ◇ 一人一人の子どもを徹底的に大切にする教職員
- ◇ プロ意識と責任感をもって自ら行動する教職員
- ◇ 自己研鑽に励み、自らを高めようとする教職員
- ◇ 「チーム神川」の一員として協働する教職員

《徳（豊かな心）》

- 道徳教育の充実
  - ・ 互いの価値観等の違いを認め合い、共に高まり合える児童の育成
- 発達支持的生徒指導の推進と規範意識の醸成
  - ・ 児童理解と見逃しのない観察
  - ・ 心の通った指導
  - ・ 手遅れのない対応
  - ・ 学級・学年経営の充実
  - ・ 自己指導能力の育成（生徒指導の実践上の4つの視点）
- 人権教育の充実
- 児童会活動・たてわり活動の充実
  - ・ 認め合い高まり合う集団づくり
- キャリア・パスポートの実践

《知（確かな学力）》

- 学びの質の向上
  - ・ 一人一人に、わかる喜びと学ぶ楽しさが実感できる授業の構築
  - ・ 主体的・対話的で深い学びを重視した授業の展開
  - ・ めあて・見通しの確認・まとめ・振り返りの徹底
  - ・ 教科担任制の積極的活用
  - ・ ICT有効活用を通して個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実 読書活動の促進
- 日々の授業と家庭学習の連動
- 探求活動・体験活動の充実
  - ・ 総合的な学習の時間の充実
  - ・ 伝統文化・自然体験活動・宿泊学習等による経験拡充
- グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- 支援を必要とする児童への指導体制の構築

《体（健やかな体）》

- 運動やスポーツの実践と体力の向上
  - ・ 運動・スポーツの楽しさや喜びを味わえる体育学習や部活動の工夫と実践
- 望ましい生活習慣の確立
  - ・ 保健教育の充実
  - ・ 生活点検・保健だより等を通し調和のとれた生活習慣の習得
- 安全教育の充実
  - ・ HANAモデル
- 食に関する指導の推進
  - ・ 伝統文化の継承
  - ・ アレルギー対応
- 飲酒・喫煙・薬物に関する指導

《家庭・地域との連携》

- 保護者との信頼関係の構築
- 学校運営協議会の推進
- コミュニティ・ティーチャー（地域人材）の協力と発掘
- 学校評価
- 学校だより・ホームページ等による情報発信

《校種間連携の推進》

- 幼保小の架け橋プログラムの推進
  - ・ 互いの授業・保育の公開、子ども同士の交流
- 神川中学校ブロック連携の推進
  - ・ 合同研修・学力向上・部活動体験・一斉挨拶運動